

## 2023年度

### 二チキッズ美しが丘保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月15日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」の理念に則り、子どもの一人ひとり気持ちを受容し子どもに寄り添う保育を心掛けた。また、保育理念を各保育室に掲示することで全職員に意識づけをした。
子どもの発達援助	個々の成長をMTGや会議で共有し、発達にふさわしい生活や活動を援助出来るように努めた。
保護者に対する支援	送迎時にその日の様子を伝えるときともに、成長を保護者と共有することで信頼関係を築くことが出来た。
保育を支える組織的基盤	「業務の標準化」に力を入れ、手順書の見直しをした。誰もが同じ思いで保育が出来るように、園長・主任・主担任が協力して横のつながりを大切にした。

総評
保育理念、保育方針に基づき、常に子どもの最善の利益を念頭に置いた保育を行い、その徹底を行うために保育所保育指針の学習や不適切保育撲滅研修等、園内研修に力を入れ全職員が同じ認識で同じ対応が出来る様にしてきた。その結果「業務の標準化」で、皆が同じ保育を提供出来るようになってきている。又、保育者が「子どもたちの笑顔」の為、計画を立て実践したことで保護者から好評を得られ、子どもたちにも制限のない保育が提供できたと感じている。 昨年度、総評に記入した「地域への子育て支援」では、「園庭開放」を行うことが出来たが、開かれた保育園にするためにも今後も力を入れていきたい。